

利根町教育委員会定例会会議録

令和5年12月22日 午後3時00分開会

1. 出席委員

教 育 長	海老澤 勤	君
教育長職務代理者	佐藤 忠	信 君
委 員	石井 豊	君
委 員	巻島 久	君
委 員	川上 有香	君

1. 欠席委員

なし

1. 出席事務局職員

学校教育課長	中村 寛之	君
指導課長	丹 晴幸	君
生涯学習課長	弓削 紀之	君
学校教育課係長	吉田 慎太郎	君

1. 議事日程

議事日程

令和5年12月22日（金曜日）

午後3時00分開会

日程第1 報告第29号 教育長に委任された事務の管理及び執行状況等について

報告第30号 利根町教育委員会後援名義の使用承認について

(令和5年11月分)

日程第2 なし

日程第3 その他

1. 本日の会議に付した事件

日程第 1 報告第 29 号 教育長に委任された事務の管理及び執行状況等について
報告第 30 号 利根町教育委員会後援名義の使用承認について
(令和 5 年 11 月分)

午後 3 時 00 分開会

○教育長（海老澤 勤君） それでは令和 5 年 12 月の教育委員会定例会を開催いたします。今日ご審議いただく議案は報告 2 件でございます。

日程第 1、報告第 29 号、教育長に委任された事務の管理及び執行状況等についてを議題といたします。担当課長に説明を求めます。

○学校教育課長（中村 寛之君） はい。それでは、報告第 29 号、教育長に委任された事務の管理及び執行状況等につきましてご説明いたします。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 25 条第 3 項及び利根町教育委員会事務員規則第 4 条第 2 項の規定により、4 月から 10 月までの執行状況について報告するものでございます。1 ページおめくりいただきまして、右側のページ、別紙をご覧ください。

工事等の執行状況でございます。小学校東側出入口改修工事につきましては、指名競争入札により大竹重機建設株式会社と契約し、工期は令和 5 年 7 月 4 日から令和 5 年 9 月 21 日までとなっており、10 月 4 日に竣工検査を完了しております。

次に小学校給食室調理設備更新工事につきましては、随意契約により、サイワイ商事株式会社と契約し、工期が令和 5 年 7 月 13 日から令和 5 年 11 月 9 日までとなっておりましたが、10 月 16 日に竣工検査を完了しております。

次に、利根中学校教室ドア改修工事につきましては、指名競争入札により、増川建設株式会社と契約し、工期は令和 5 年 9 月 7 日から令和 6 年 2 月 13 日までとなってございます。学校教育課所管の工事等の執行状況は以上でございます。

○生涯学習課長（弓削 紀之君） はい。生涯学習関係についてご説明します。文化センター受水槽更新工事の契約につきましては、業者名、有限会社大久保設備利根営業所、工期は令和 5 年 5 月 9 日から 9 月 3 日です。

次に、生涯学習センター野球場防球フェンス改修工事、こちら指名競争入札で行いました。業者名、株式会社磯貝、工期は令和 5 年 10 月 3 日から令和 6 年 3 月 20 日まで行っております。

○学校教育課長（中村 寛之君） 次のページをお開きください。区域外就学、就学援助事務の執行状況でございます。区域外就学事務の協議が 1 件、同意が 2 件ございました。町内に住所があり、町外の学校へ変えることに同意したもののが 2 件ありました。そのうち 1 件は、帰宅後の監督者が不在など、教育的配慮のためでございます。もう 1 件は、小学

校と学区へ就学するためでございます。

次に、就学援助事務につきましては、要保護に生徒 2 名が該当してございます。

準要保護では、児童が 53 名、生徒が 35 名が該当し、学用品費等の援助を行っております。

学校教育課の説明は以上でございます。

○生涯学習課長（弓削 紀之君）　はい。続きまして、社会教育施設関係事業につきまして、ご説明いたします。社会教育施設事業としまして、五つの事業がございます。この事業につきましての執行状況の内容等について次の次のページから説明していきたいと思います。別紙 1 から説明いたします。説明内容は、4 月から 9 月、前期についての主な事業についてご説明いたします。

まず生涯学習課及び生涯学習センター事業につきまして、6 月 3 日、第 23 回音のまち TONE ふれあいコンサートを予定しましたが、台風接近による悪天候のため中止となっております。

次に 6 月 12 日から 30 日、デジタル高画質で見る利根町大絵馬展。場所は役場の 1 階イベントホール、多目的ホールを使って開きました。来場者数 851 名。町内の神社、寺院に江戸時代から明治時代にかけて奉納された古い絵馬を中心に、37 点を提示いたしました。

次に、7 月 29 日、レクリエーション事業としまして、第 3 回とねどろリンピックを開催しました。場所は、保健福祉センター北側の水田です。町内小学生児童 3 年生から 6 年生が 53 名、参加していただいてます。田んぼの中でのしろかき競争、大玉運びを行ってます。また、水槽を使いまして、うなぎ、鮎のつかみ取り体験を実施しております。大盛況の中、子供たちにとっては、夏休みの貴重な体験ができたと考えております。次のページお願いします。

8 月 19 日、青少年相談事業としまして、納涼花火大会の現地において、非行防止、巡回パトロールを行っております。青少年相談員 2 名の方と、事務局 1 名で、納涼花火大会の会場内を巡回パトロールしております。

次に 8 月 23、24 日、自然体験交流事業として、群馬県、嬬恋村の交流事業行ってきております。町内の児童を 5、6 年生の児童 32 名参加しております。嬬恋村の児童は 10 名参加してもらっています。男子が 1 名、女子 9 名でした。行った日は、ちょっと天気が良くなく、トレッキングができなくて、その代わりとして室内での折り紙を使ったクラフト体験、夜も雲が出ていて星空の観察ができなかったのですが、ボランティアの方にスライドによる説明を受けております。次のページお願いします。

学校施設開放事業、学校体育施設の開放ですね、学校教育に支障がない範囲で、体育馆、グラウンドを開放をしております。解放施設、利根中学校は体育馆と武道館、グラウンドを開放してあるところですが、体育馆につきましては、バレーボール 1 団体、バスケットボール 3 団体が利用しており、武道館につきましては、スポーツ協会の剣道部とスポーツ協会の空手部の方で利用をしております。利根中学校第 1 第 2 グラウンドにつきましては、利用者はございません。利根小学校の体育馆につきましては、スポーツ協会のバトミント

ン部 1 団体と、ミニバスケットボール 1 団体、バスケットボール部 2 団体が利用しております。次のページお願いします。利根小学校グラウンドにつきましては、スポーツ少年団の少年サッカー、キッカーズと、スポーツ協会のグラウンドゴルフ 1 団体が利用をしているところでございます。

では次のページ、文化財保護保存事業ということで、文化財の保護保存による活動を行いまして後世に歴史的財産を残すことを目的としております。その一環としまして、歴史講座を 2 講座、開講しております。一つはふるさとを学ぶ。これは年間の講座でございます。全 9 回を予定しております。次に、利根川図師を原本で読もうという講座も、年間 9 回を予定して、今年度実施しているところでございます。

続きまして、資料館管理運営事業、主に歴史民俗資料館の管理運営、資料調査、展示活動等を行っております。利用状況ですが、前期比 124 日の開館日がありまして、来館者数は 445 人です。前年に比べまして、118 人の増となっております。次のページお願いします。

5 番、生涯学習講座事業、こちらは児童を対象に華道、茶道、縄文土器づくり、親子でクッキングを開催しております。5 つの講座を開催しておるところです。

6 番目、英語教室事業。1 年から 6 年生の児童を対象として、英語教室を開いております。英語になれ親しむことを目的に、興味を高めるということを行っております。この中で、今年度新たな試みとしまして、夏休み期間中、7 月 21 日、8 月 3 日、17 日ですが、文、文間、布川の各児童クラブの方へ、ALT の先生が出向きまして、児童クラブの方で英語教室を開いております。内容としましては、英語の歌と一緒に歌う。動物をテーマにしたものが主だったと思うんですが、その歌に合わせて、子供たちも一緒に英語で歌うというような内容の英語教室でした。

次のページ、柳田國男記念公苑事業。こちらは、旧小川家及び資料館の土蔵の公開と、母屋は集会施設として社会教育団体、町関係団体等に貸し出しを行っております。前期の開館日数は 150 日、集会利用件数、33 件。集会室利用者 238 人。見学者数は 514 人。利用者、見学者が合計で 750 人となっております。対前年度比なんですが、前年度に比べて数字的には 217 人の減となっております。まだ若干コロナの影響があるのかなと考えておるところです。

次のふれあい学習推進事業。この事業ですが、ボランティアさんに登録していただきまして、ボランティアさんが講座、ふれあい学習推進事業として、講座を開いていただくという内容のものになってるんですが、ボランティアさんからの開催申し込みがなく、前期はこの事業は行っておりません。

次の別表 2、令和 5 年度生涯学習センター利用状況をご覧ください。生涯学習センターの利用状況、利用回数につきましては、合計で 535 回。延べ人数で 6,384 人の利用です。前年比ですが、利用回数は 11 回の増、利用者数は 381 人の増となっております。コロナも下火になっていきますので、また今年度も増えてくると考えております。

次に 16 ページお願ひします。別表 3、令和 5 年の文化センター利用状況です。利用回数は 809 回、利用人数 9,937 人。前年と比べますと、利用回数は 69 回の増、利用人数は 51 人の減となっております。文化センター定期利用団体 60 団体あるんですが、やはり高齢化が進んでおりまして、利用者数が若干減ってるのが原因の一つかと考えております。文化センター講座事業、前期、1 年間を通した講座としまして、6 講座実施しております。9 月末現在で延べ 298 人の利用参加がございます。

次に、家庭教育セミナー事業、登録応募者数なんですが、利根小学校 10 人、利根中学校 3 人の合計 13 人の申し込み登録がありました。開催状況ですが、前期といたしまして 4 回の行事を行っております。登録者数は 13 名いらっしゃいますが、やはり参加率がちょっと、参加人数が少なくなっているところでございます。ちょっと検討をしなければならないというところなのですが、なかなか増えないのが現状です。

また、出前講座としまして、6 月 23 日、読み聞かせを楽しもう、といたしまして、小学校の方に出向きておりまして、対象の小学 1 年生とその保護者を対象に行っております。参加人数、1 年生の児童 57 名と保護者 12 名が参加しております。講師は町内の読み聞かせ団体の石山さんと白石さんの方にお願いして実施しております。

次のページ、文化センター管理事業、受水槽更新工事、先ほどもお話しましたが、受水槽の老朽化に伴いまして、交換をしております。文化センターができた当時、20 トンの受水槽から、10 トンへの受水槽に交換しております。やはり今現在、1 日平均 3 立米ぐらいですので、10 トンへの受水槽に交換しております。

次に、はたちのつどい事業をといたしまして、来年 1 月 7 日、日曜日、午後 2 時から文化センターにおきまして、はたちのつどいを開催いたします。対象者ですが、11 月 1 日現在で案内のはがきを出しております。男性 90 人、女性 85 人で合計 175 人。先ほどお話しましたが、コロナも下火になってきておりますので、コロナ前の招待者、保護者の方も会場内に入れるように実施にすることにしております。

次のページ、別表 4、布川地区コミュニティセンター利用状況です。コミュニティセンター前期利用者、合計で利用件数が 328 件。利用者数は 4,659 人の利用がありました。布川地区コミュニティセンターは、布川地区の方が歩いてきて利用できるので、利用しやすい施設と考えております。月別利用者状況比較ですが、前年に比べまして、619 人に増えております。

次に、利根町図書館事業についてです。今年度は夏休み期間中にコロナが緩和されましたので、開館時間を延長して実施いたしました。平日に限り通常より 1 時間遅い 6 時まで開館をいたしました。その利用状況ですが、5 時以降の貸出人数は、延べ 92 人でした。1 日平均で 3.7 人の利用となっておりました。事業行事の実施状況ですが、コロナ禍で前年度に比べまして、映画会、毎月第 4 土曜日に実施してるんですが、今年になりまして、映画会への参加人数が若干増えております。またその下の表は、今後の事業行事の予定となっております。次のページで、よく読まれた本ということで、一般、高校生、中学生、小

学生、未就学児の男女別に調査しておりますので、後程ご覧いただければと思います。次のページで上半期、図書館利用状況ということで、貸出冊数、あと、施設の利用統計につきましても、前年に比べ、若干の増加傾向にあります。その理由としましては、前年なんですが、8月26日から6日から9月8日まで休館して、9月9日から文化センター内での臨時貸し出し業務となっておりますが、やはり利用者数も大分去年はこの空調改修工事のため減っておりますけども、今年は年度途中から通常貸し出しを行ったことにより、貸出冊数、利用状況も増えている状況となっております。生涯学習課については以上です。

○教育長（海老澤 勤君） 説明が終わりました。ご意見等ございますか。はい、佐藤委員。

○委員（佐藤 忠信君） はい。まず、どろリンピック、これは本当にすごい楽しそうな催しで見ているんですけども、最近子供たちって免疫がちょっと下がってきてるような話で、例えば水いぼとか結膜炎などそういった病気、大丈夫かなとちょっと心配してるんですが、そういった部分について。

○生涯学習課長（弓削 紀之君） そうですね。たんぽで泥あびをやった後は、水槽を用意しまして、水道の水でよく泥を流すということをやっております。

○委員（佐藤 忠信君） 水道であれば塩素が多少減りますからね。わかりました。次に、この文化センターの利用状況ということで、別表3なんですが、先ほどの説明で、やはり高齢化によって多少利用率が減っていて、よく他所の施設だと、システムに登録して3年間活動がないと、登録を抹消するとか、そういうシステムはあったんでしたっけ。

○教育長（海老澤 勤君） はい、弓削課長。

○生涯学習課長（弓削 紀之君） 文化センター定期利用団体につきましては、定期利用の定義なんですが、毎月1回、文化センター施設を使う、原則月1回となっております。また、減免について、5人以上のメンバーで半分以上が町民という団体が減免対象となります。

○委員（佐藤 忠信君） また、あまり報道されてないだけで、結構まだインフルエンザなど流行っているので、感染症対策のようなものはされているのでしょうか。

○生涯学習課長（弓削 紀之君） 感染症対策として、入口で体温測定は行ってないので消毒液は用意しております、入るときと出るときの消毒を呼びかけたいと思ってます。

○委員（佐藤 忠信君） 生涯学習の事業に関して、全体的に高齢者の方々に利用されると、それから小学生低年齢層と、中間の青年が使えるように、しきががあればいいなと思いました。例えばeスポーツなどの大会を開くとか。あとは、ロックフェスとはいかないまでも、小さい催しものなんかもあると、なかなか難しいと思いますが。これは意見として。

○教育長（海老澤 勤君） はい、弓削課長。

○生涯学習課長（弓削 紀之君） 小学校、中学校、高校生ぐらいの活動推進、今文小学

校の跡地、入口入ってつきあたりのアスファルトのところで、スケートボードの団体が、7、8名の方の利用が、夜間の申し込みが来て使ってる状況です。スケートボードもオリンピックの競技ということで、知名度じゃないんですけども、人口が増えてきております。

○教育長（海老澤 勤君） 他にいかがでしょうか。はい、川上委員。

○委員（川上 有香君） 今は英語教室のお知らせはどんなふうになさっているのでしょうか。

○生涯学習課長（弓削 紀之君） 英語教室はチラシを作って、リーバーを利用して、お知らせしております。

○委員（川上 有香君） 毎月配信されますか。ここのお知らせを目にしないなと思っていましたので。

○生涯学習課長（弓削 紀之君） のちほど確認してご報告いたします。

○委員（川上 有香君） はい。それと、家庭教育セミナーについても、以前お話をしたと思うのですが、周知がなかなかうまくいかなくて、数が増えないようですが。

○生涯学習課長（弓削 紀之君） はい、家庭教育セミナーの生徒さんの数が増えないっていうのは、ここ何年もの課題となってます。今年度も13人の最初の登録があったところなんですが、実際に行事講座を開くと、4人、3人、5人、5人、こういう状況なので、今後、登録者を、年度初めに募集した13名の方だけではなくて、新たに講座を開くときには、保護者の皆さんにご連絡して、追加で登録していただくなり、参加してもらって、見学や体験でもいいから出てくれる人は、参加してくださいというような、幅を広げた形で、今後、セミナーの募集をかけることを考えてます。

○教育長（海老澤 勤君） よろしいですか。他にいかがですか。はい。では報告第29号、教育長に委任された事務の管理及び執行状況等について、につきましては、原案通り承認いたします。

○教育長（海老澤 勤君） 続きまして、日程第2、利根町教育委員会後援名義の使用承認について、令和5年11月分を議題といたします。担当課長に説明を求めます。

○学校教育課長（中村 寛之君） はい。それでは、報告第30号、利根町教育委員会後援名義の使用承認につきましてご説明申し上げます。裏面をお開き願います。報告理由につきましては、地方教育行政の組織及び運営に関する法律、第25条第3項及び利根町教育委員会事務委任規則第4条第2項の規定により、令和5年11月、利根町教育委員会が、後援名義の使用承認した件について報告するするものです。次のページの別紙をご覧ください。

申請団体が、一般社団法人全国中小企業アシスト協会茨城支店で、事業名が令和5年度子供の心と家族の未来を考えるマネー講座で、開催が令和6年1月12日金曜日から、1月

30日火曜までの7日間となります。開催場所はクラフトシビックホール土浦。大昭ホール龍ヶ崎、下妻市セミナールーの3会場です。目的としましては、できるだけお金を借りずに進学するための教育資金準備等のための金融リテラシー、金融、経済お金の知識を提供するため、開催するものです。対象者は茨城県県南地域の保育園、幼稚園、小中学校の保護者になります。説明は以上でございます。

○生涯学習課長（弓削 紀之君） 続きまして生涯学習課の方から、裏のページお願いします。申請団体、国際音楽の日コンサート in 取手実行委員会。事業名、親子でジャズ、開催日、12月21日水曜日、場所は取手市民会館大ホールです。目的としまして、絵本と音楽性に溢れたプログラムに基づく舞台によって、エンターテイメント感溢れるひとときを提供し、舞台音楽を楽しんでもらうことを目的に開催となっております。対象者は未就学児童を含めた小さなお子さんのいる家族や音楽好きな方となってます。

2点目、申請団体、公益財団法人日本児童青少年演劇協会、事業名、児童青少年演劇全国横断講演、オズの魔法使い with オーケストラ茨城講演。開催日、来年1月20日土曜日、場所は取手市民会館、目的としまして、幼児から大人まで楽しめる大規模かつ芸術性の高い影絵劇講演。オズの魔法使い with オーケストラを企画し、大型公演として児童、青少年の豊かな情操を養うことを目的に開催します。対象としまして一般町民、市民となってます。以上です。

○教育長（海老澤 勤君） 説明が終わりました。ご意見ご質問等ございますか。
はい。

○委員（石井 豊君） 何点かちょっとお伺いしたいんですけど、まず1点目。一般社団法人全国中小企業アシスト協会の件なんですけども、何回か開催日があって、その中でその対象者が茨城県県南地域と入ってるんですけど、開催場所が下妻市の方にあるんですけども、県南地域の方が下妻市まで行くのかなっていうのが一つ。それとあと、その他それにですね、入場者数の制限があるのかどうかと、参加する方が有料なのかどうかというものがわかれれば、ちょっとお願ひしたいんですけど。

○教育長（海老澤 勤君） 中村課長。

○学校教育課長（中村 寛之君） はい。その点につきまして、まず開催場所が下妻市となっている点なのですが、申し込みがそのようになっておりまして、私たちの方に来たのは土浦市と龍ヶ崎市、特に龍ヶ崎市の方の開催について来ているのかなということで考えております。

○学校教育係長（吉田慎太郎君） 1点補足がございまして、下妻市のセミナールームについてはZoomによるオンライン会議ということなので、担当の方が、この下妻市のセミナールームで講演というか講義をするということで聞いております。

○学校教育課長（中村 寛之君） 次の人数の件につきましては、30人を目安としておりまして、金額につきましては、まず、私としてはこの内容について不安があったので、茨城県の担当の方に確認していただきました。そうしたところ、県は承認していると。また、

開催場所の龍ヶ崎市も承認しているということを前提に、当町においても承認させていただきました。

○教育長（海老澤 勤君）　　はい。指導課長。

○指導課長（丹 晴幸君）　　はい。承認があるということでチラシの配布を団体の方から依頼されました。内容を確認した時に、中村課長と相談させていただいて、ちょっと一旦配布は待って、慎重に検討してからにしようということになりました。阿見町教育委員会と、龍ヶ崎市教育委員会に確認をさせていただいて、すでに配布が終了しているということまでは確認できたんですが、その内容等に不明な部分がありましてですね、業者にお問い合わせをさせていただいて、きちんと回答いただいて、いろんなことが確認されたときは、リーバーを使って保護者の方に伝達をするという予定になっています。ですので最終的な確認がとれればの対応ということでご理解いただければと思います。

はい。

○教育長（海老澤 勤君）　　そのほかいかがですか。よろしいですか。はい。それでは利根町教育委員会後援名義の使用承認について、令和5年11月につきましては、原案通り承認いたします。

○教育長（海老澤 勤君）　　続きまして日程第3、その他でございます。何かございますでしょうか。はい。中村課長。

○学校教育課長（中村 寛之君）　　昨日ですね、皆さんの方に連絡差し上げたんですけど、昨日の午前7時40分ごろ、大利根交通バス停、団地中央付近の十字路において、羽根野台の坂道を下ってきたバスが、右折をする際、わくわくひろば側から右折をする乗用車に気をとられ、早尾台の坂道から直進してくる軽自動車に気が付けず、バスの車体前方右側と軽自動車の車体後方右側が接触する追突事故が発生いたしました。

事故直後は、体の痛みを訴える児童はありませんでしたが、学校に到着後頭や首が痛いと言っている児童がいたため、訴えている6人の児童につきましては午前中に龍ヶ崎市北方の菊池整形外科を受診しております。また、ほかの12人の児童につきましても、午後、同整形外科にて受診をしております。乗車していた児童18名につきましては、引き続き健康状態を観察することとしております。

そして、昨日、6時半から児童保護者保護者全員に対しまして、説明会を開きました。その際、54人の児童の保護者、あとはボランティアの方2名、議員さん1名、合計57人に参加いただいて、話をさせていただきました。

こちらにドライブレコーダーの映像がありますので事故の状況を見ていただきたいと思います。

[ドライブレコーダーの映像を視聴]

○委員（巻島 久君） いやでも、バスの中の子供の様子を見た限りではそんなに。

○学校教育課長（中村 寛之君） バスがほぼ止まっている状態から動いてブレーキを踏んでいるので、映像を見る限りではそこまで大きな衝突ではないのですが、やっぱり痛みを訴える子供が6人ほどおりまして、今朝も状況を確認したところ、1人、2人は痛みを訴えている子がいました。18人中、17人が出席しております、1名は兄弟に熱が出たことにより欠席したとのことで、事故とは関連しない欠席ということです。

また、昨日の説明会のなかで指摘された点がございまして、なるべくシートベルトを着用することについて、運転手に声掛けをしてほしいという指摘がありました。下校時は先生がバスに乗せる際にしっかりとシートベルトを着用させていているのですが、朝の登校時はそれができないので、13台すべての運転手には、児童が乗る際にシートベルトをしてくださいと声掛けするよう、話をしてきました。さらに、1月5日にバス事業者4社を呼んで、安全に関する話し合いを行い、事故の際の対応方法等について、確認を行います。なお、今月26日午後1時半に議会の方にも事故について説明を行います。

○教育長（海老澤 勤君） 昨日事故があつて、今朝の様子なんですけども、私も停留所に行ってみまして、保護者の方が4人、ボランティア、緑のジャンパーの方が3人ぐらい集まつました。そして、停留場でボランティアの方々が、運転手さんに、シートベルトをさせてくれと、声掛けはいつでもできるだらうと、ぜひやってくださいと、できることは、まずそこだらうというご意見をいただきました。昨日事故があつて今日1日しかバス動いてませんので、来年の年明けですね、学校がスタートする前に、バス会社4社と教育委員会の方で、再発防止策、安全運転に対しての意見交換、それを是非やりたいと思います。

川上委員も昨日出席いただいたんですが、何件かご質問等を頂戴しましたよね。それを学校教育課長が答えて、なかなか難しいところもあるんですが、添乗員をつけてほしいと、補助員をつけろというご意見もあったんです。もう1回、運行規程を確認して、あと学校側からスクールバスの乗り方、手引きですね、中身をもう一度、学校と教育委員会で見直しをできる範囲で検討したいと思います。

それでは、スクールバスの事故の件でございますが何かございますか、川上さんは説明会に参加してどうですか。

○委員（川上 有香君） はい。事故後にしっかりと対処できなかつたところが目立つてしまつたかなと。そこが保護者さん達は不安に思つたのかなと。後続の2号車と保護者の方の車で送つたというお話だったので、その保護者の方はどういう方なのかなと思つまつて、それはご自身のお子さんを載せていつたのかなと考えつたのですが、もし自分の子供だったら、誰の車に乗つたのかが心配になるかなと思つまつて、自分の知らないところで、子供が車に乗るということが心配というか、違和感を憶えました。代替車両を寄こす

というのは決まりになっていたのでしょうか。

○教育長（海老澤 勤君） なっています。

○委員（川上 有香君） やはり運転手さんがパニックになってしまって、決まり通りできなかつたと。

○学校教育課長（中村 寛之君） たまたま後続の2号車も同じバス会社で、そこで融通が効いてしまって、そちらに乗れるだけ載せて、乗れなかつた子供を保護者さんとボランティアの方の車に乗せていったということです。

○委員（佐藤 忠信君） よろしいでしょうか。その場合にですね、やはり緊急だったとはいえ、その保護者さんとボランティアさんの車に載せて、またそこで事故が起こつた時に、責任問題になりますので、本来はしっかりとその手順に従つてやらないといけないですね。

○学校教育課長（中村 寛之君） その辺は本日午後に事業者の社長さんが来庁して、そういうことをやつてしまつて、社長としてその責任を感じているという話はいただいて、その際に、通常こういうやり方が決まつますよねという話をさせていただいたんですが、運転手が想定したこととちょっと違う行動をとつてしまつたと。ですからその辺のしっかりととした対応方法を検討いたします。

○委員（巻島 久君） 映像を見る限り、直進してきた軽自動車も相当スピードがありましたね。

○学校教育課長（中村 寛之君） 出てくる車と右折する車と、そんなに距離がないのに、全然スピードを落とさないというような。

○委員（巻島 久君） もうちょっと速度を落として、お互いにどうぞどうぞっていう感じでぶつかつたんじゃないですよね。どっちも気づいてなくて、ガーンといつちやつたつて感じですね。

○学校教育課長（中村 寛之君） 直進車は止まるだらうと多分見えてたと思います。

○教育長（海老澤 勤君） 他にいかがですか。よろしいですか

[「はい」と呼ぶ声あり]

○教育長（海老澤 勤君） ないようですので、これで令和5年12月の教育委員会定例会を閉会といたします。ありがとうございました。

午後4時18分閉会